

皆様の英知と総力をお借りし

21世紀に向けた町づくりを

光町長 齊藤 譲



右から 収入役・町長・助役・教育長

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。
輝かしき昭和六十二年の初春を、ご家族お揃いで健やかに迎えの事と存じます。

本年も皆様にとって幸多い年であり、又、光町にとっても平和で躍進の一年となりますよう心から祈念申し上げる次第であります。

ところで、昨年は四月二十一日長年、町の発展に献身的に尽力され、多大なる功績を残してこられた馬場幸太郎町長が急逝されるという、町の根幹を揺るがす悲しい大きな事件が発生し、続いて町葬、町長選挙、更には台風十号により、水稲を中心とした農産物に甚大な被害を受けるなど、光町にとって正に激動の一年でありました。

しかし、この様な状況下にあっても、町の基本的方向は微動だもせず、この難局を見事に乗り越え、清々として着実に発展をしてきたことは、他市町の称

賛するところであり、これも一重に町民の皆様の良識と町議会議員をはじめ、関係各位の見識あるご協力の賜であります。

私は、今更ながら先人、先輩が培ってきた光町のこの良風な土壌の有難さをしみじみと感ずると同時に、この美風を守り、育て、長く後世に継承していかねければならない深い責務を痛感するところであります。

一方、わが国の政治経済情勢は、昨年七月の衆参同日選挙により自民党が圧倒的勝利をおさめた結果、中曽根内閣の続投が決まり、同内閣の最大の政治課題である国鉄民営化問題が、専売、電々両公社に次いで決着をみるに至っており、行政改革は大きな山を一つ越えた感じがいたします。

しかし、国内経済は急激な円高のあおりを受けて輸出関連事業を中心に景気が大巾に落ち込み、深刻な雇用不安を惹起しており、本年は昨年に増した厳しい経済

局面にたたされるものと憂慮されるのであります。このため国家財政の再建計画はかなりの後退を余儀なくされ、税制の抜本改正をもってしても、大巾な財政収入は期待できず、一層厳しい財政支出の抑制策が断行されることは必至であり、自主財源に乏しく国や県に財源を大きく依存している当町のような自治体は、極めて困難な財政運営を強いられることになるものと懸念されます。

とりわけ、今年で第四期を迎え一層厳しさを増す水田減反政策は、水稲を基幹作物とする当町にとっては大変な打撃であります。

しかしながら、米をめぐる環境は食管制度を揺さぶる厳しい外圧や、激しい消費者世論に晒されている状況下にあることから、この対応は、極めて重大な意味をもってあります。食管制度は、日本農業の生命線であり、もしもこの制度が撤廃されれば、日本農業は壊滅するといっても過言でなく、自らもこの厳しい状況を十分認識し、減反政策への協力が何よりも重要であります。町としても、水田農業の経営安定化のための施策を、生産者をはじめ関係団体の協力を得ながら積極的に推進してゆきたいと考えております。

このように、今年是企业や自治体のみならず、一般家庭にとっても厳しい冬の時代となりそうです。決してこの難局に背を向けることなく、今一度お互いの足をしっかりと固め、敢然として挑戦する気概が肝要であります。

私も、皆様にお約束した篠本用地の有効活用、母子・桑郷間の農免道路の建設促進、更に海岸道路の整備を中心とした産業の基盤づくりをはじめ、農業・商工業の振興策、教育、福祉の充実向上のための施策を本年を初年度とする第八次三カ年計画の中に積極的に組入れてゆきたいと考えております。

これらの施策の実現には、県との一層緊密な連携強化を図らなければならぬと同時に、町民の皆様のご協力が何よりも必要であります。私は、あらゆる機会を通じた対話の中から、皆様の英知と総力をお借りし、二十一世紀に向けた町づくりのために渾身の努力を傾ける決意でありますので、皆様の絶大なご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

終りに、重ねて皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。